

第43期第9回常任幹事会 報告

日時 2013年10月17日(木)13:30～

会場 東京労働会館5階会議室

出欠：竹崎、松本、中村、南條、堀口、高柳、福井、寺川、相川、塚本、小嶋、小形、
深沢、西銘、金澤、斎藤、杉山、植松、國米、北川、佐田、酒井、秦、坂本、金子、
西川、吉野、岡本、森松、前沢 16/30（下線は欠席） 議長：小嶋事務局次長

13:30～14:00 障害者運動の当面の課題 佐田常幹

14:00～16:00 第9回常任幹事会

【会長あいさつ】「臨時国会が開会されたが、53日間の短期間で重要法案が目白押しです。今のほぼオール与党の状況では、十分な審議がされずに通される危険があります。また、私の所属する保険医協会でも大変危惧している問題としてマイナンバー法の問題があります。新聞報道では、患者さんの同意を得ずにがんの統計を集約する方向が出されています。社会保障と税の一体改革では国民の所得の把握のためにマイナンバー制の導入がされたが、それよりも先にごん登録が具体化されようとしています。所得だけでなく医療状況が把握されようとしています。特定秘密保護法とも関連して、国は国民の情報を集めるが、秘密保護法で国民には情報を伝えないということが具体化されようとしています。なんとしてもくい止めていく運動をすすめていきましょう」

1. 報告

※以下の報告を受け、確認しました。

1、活動報告

9月

27日(金)13:00～ 9.27消費税増税ストップ国民集会

28日(土)18:00～ 東京医労連60周年祝賀会

29日(日)10:00～ 渋谷区母親大会

10月

2日(水)12:30～ 中央社保協介護・障がい者部会

14:00～ 第5回中央社保協運営委員会

4日(金)12:00～ ぜん息医療費助成制度存続、都民アピール行動

14:00～ 新婦人練馬支部学習会

7日(月)15:00～ 社保誌編集委員会

9日(水)13:00～ 相談活動ハンドブック編集打合せ

11日(金)10:30～ 都民生活要求大行動実行委員会

15日(火)12:00～ 臨時国会開会日行動

2、中央社保協、地域社保協の取り組みなど

(1)中央社保協

- ①第5回運営委員会 10月2日(水) 資料①：1～6
- ②介護・障がい者部会 10月2日(水)
- ③第41回中央社保学校
日時 2013年10月17日(木)13:30～19日(土)12:30

(2)各地域社保協総会・学習会、都団体での講師・あいさつ

- ① 9月28日(土)18:00～ 東京医労連60周年祝賀会→竹崎会長、相川事務局次長
- ② 9月29日(日)10:00～ 渋谷区母親大会助言者→寺川事務局長
- ③10月 4日(金)14:00～ 新婦人練馬支部学習会→寺川事務局長
- ④10月11日(金)19:00～ 第17回日野社保協総会→相川事務局次長
- ⑤10月12日(土)14:00～ 北区社保協総会→寺川事務局長

3、共闘団体報告

1) 介護をよくする東京の会

- ① 事務局会議 10月8日(火)18:45～ 自治労連会議室 資料①：7～8
- ② 都議会会派要請：みんなの党（上田、おときた議員）共産党（大山、和泉議員他）
介護労働者、介護施設・利用者の実態及び情勢についての要請と懇談実施。東京都独自の改善施策の実現を要請しました。今後も定期的に懇談していくことを確認しました。
要請参加者：米沢、小栗、杉山、寺川、相川の5人
- ③ 引き続き、11月に要請行動を実施予定（残り会派に）
- ④ 介護に働く仲間の全国交流集会 11月4～5日 会場・大正大学への参加組織を100人以上の目標で取り組むことを確認しました。
- ⑤ 自治体要請・懇談に、「軽度者の介護保険はずしをするな」の一点で、陳情のひな形も作成して取り組むことを確認しました。
- ⑥ 次回事務局会議 11月11日(月)18:45～ 自治労連会議室

2) 都民生活要求実現大実行委員会 資料①：9

- ① 対都要請行動日 10月31日(木)9:30～17:30 都庁第2庁舎・1階ホール
- ② 東京都からの回答日 10月4日(金)
- ③ 第4回実行委員会 10月11日(金)10:30～ 最終打ち合わせ

3) 消費税廃止東京各界連絡会

- ① 10月度事務局団体会議 10月15日(火)14:00～
- ② 10月の定例宣伝 10月15日(火)

4) 異議あり！2020年オリンピック東京招致集会実行委員会報告

資料①：10

- ① 東京開催が決定されたことを受け、評価と今後の活動について検討
- ② 今後実行委員会の体制、名称を変更し活動を続けることを確認
- ③ 次回実行委員会 11月11日13:00～ 自由法曹団東京支部事務所

4、相談ハンドブック2013年版の作成

規格・A4版2色、32ページ、15,000部作成

頒布・100円表示で60円卸しとします。11月1日付で発行

⑤工程…10月15日再校、10月17日に再校返し

10月23日責了、11月1日納品

5、第185臨時国会開会日行動

10月15日に第185臨時国会が開会しました。安倍政権の暴走ストップ、国民要求実現をめざす国会請願デモと「消費税増税中止、社会保障制度大改悪阻止、TPP交渉撤退、原発ゼロ、秘密保護法反対、悪法粉碎、改憲を許すな！国民要求実現10・15院内集会」が行われました。主催は、国民大運動実行委員会、安保破棄中央実行委員会、中央社保協です。請願デモには約300人が参加、集会後の院内集会には全国から24団体140人が参加しました。

6、会計報告

9月度決算は、年度決算となります。最終的に会計監査を経て確定となりますので、本日の報告は「仮決算」となりますので、報告書では省略します。

2、協議事項

※情勢、課題の提案を受け、討議を経て承認しました。

1、社会保障をめぐる情勢

1) 全国で1万件を超す一斉審査請求

審査請求は全都道府県に広がり、合計で1万191件に上りました。10月11日に生活保護や貧困問題に取り組む諸団体が記者会見で明らかにしました。「いままで声を上げられなかった生活保護利用者が主役になった運動でもあると思う。さらに広げて、世論をつくりたい」（全国生活と健康を守る会連合会の安形義弘会長）「物価も上がり、消費税増税も実施されれば利用者にとってはトリプルパンチ。基準部会に利用者や支援者を入れ、実態を十分に調査すべきだ」（STOP！生活保

生活保護基準引き下げに対する
不服審査請求件数

北海道	1,381	長野	65	岡山	285
青森	224	富山	4	広島	420
岩手	25	福井	19	山口	110
宮城	88	石川	77	徳島	58
秋田	244	静岡	166	香川	28
山形	25	岐阜	35	愛媛	209
福島	103	愛知	212	高知	34
茨城	92	三重	75	福岡	894
栃木	3	滋賀	31	佐賀	45
群馬	36	京都	535	長崎	12
埼玉	351	大阪	1,732	熊本	177
千葉	191	兵庫	283	大分	162
東京	723	奈良	54	宮崎	46
神奈川	182	和歌山	16	鹿児島	320
新潟	322	鳥取	45	沖縄	25
山梨	17	島根	1	地域不明	9

合計 10,191

※件数は全国生活と健康を守る会連合会、全国訴訟ネット関係分の合計

護基準引き下げ」アクション呼びかけ人代表の宇都宮健児弁護士)と指摘しました。

2) 消費税増税で都営交通などの値上げを検討

来年4月に消費税が8%に増税された場合、都営地下鉄・バスなどの運賃、上下水道料金、都立施設の利用料などにも影響がでます。都交通局では消費税増での影響額は、都営地下鉄32億円、都バス7億円、都電0.4億円、日暮里・舎人ライナー1億円で合計40億円超と試算しています。都では来年の第1回定例都議会に条例改正案を提出ことを検討しています。

3) 失業給付(雇用保険)も8月から引き下げ 資料②: 1~2

雇用保険は、離職者の「賃金日額」に基づいて「基本手当日額」を算定し、失業給付がされます。「賃金日額」「基本手当日額」の上限・下限は、厚生労働省が実施している「毎月勤労統計」の平均定期給与額の増減により、毎年8月1日にその額を変更します。2012年度の平均定期給与額が前年比で約0.5%減少したため、今年8月2日以降の賃金日額・基本手当日額の上限・下限とも減額されました。

2、当面の重点課題

(1) 社会保障制度総改悪阻止に向けた取り組み

1) 秋の臨時国会でのたたかい 資料②: 3~

秋の第185臨時国会は、10月15日から12月6日までの53日の日程で開会されます。新規法案23件、条約13件が提出予定ですが、プログラム法案をはじめ、生活保護関連2法案の再上程、集団的自衛権問題、秘密保全法案など重要法案が目白押しです。また、10月1日には、来年4月からの消費税増税が閣議決定されました。安倍自公民政権の暴走をストップさせるためには国会内外の運動を広げ、国会中のたたかいが重要になっています。

① プログラム法案を閣議決定

15日に臨時国会に提出予定の「プログラム法案」を閣議決定しました。医療分野では、70~74歳の医療費自己負担を1割から2割に倍加、国民健康保険の運営主体を都道府県に移管、高額医療費の自己負担上限額の見直し、介護利用料について一定以上の所得の人を対象に1割から2割に倍加、軽度者の介護保険外し、特養ホームの入所要件の強化などです。また、首相を本部長とする「社会保障制度改革推進本部」の設置と有識者で構成する「社会保障制度改革推進会議」も設置するとしています。

② 解雇自由化の「国会戦略特区」の創設、TPPの年内妥結など 資料②: 7

安倍首相は所信表明演説で「世界で一番企業が活躍しやすい国」を目指すと改めて強調し、2020年の東京オリンピックを契機に「特異な規制や制度を徹底的に取り除き、世界最先端のビジネス都市を生み出す」と「国家戦略特区」で解雇の自由化や残業代支払いの適用除外など労働分野の規制を緩和することを強調しました。

また、企業単位で特例的に規制を緩和することで新たな事業をスタートしやすくするいわゆる「企業版特区」制度を導入するとしています。医療など規制が多い分野への新規参入を促すため、事業を始める際、どんな規制がかかるかを、企業側が事前に確認できる「グレーゾーン解消制度」を創設して、新規参入の判断をしやすくすることや、業界の再編を促すため、企業が事業を売却したり経営を統合したりする際に低利融資などの支援を行うことなどが盛り込まれています。

③生活保護申請の水際作戦を合法化する関連二法案の再提出を閣議決定

184通常国会で廃案になった「生活保護法一部改正案」「生活困窮者自立支援法案」の再提出を15日閣議決定しました。

④集团的自衛権の解釈変更と「特定秘密保護法」の成立狙う 資料②：8～13

安倍首相は、所信表明演説で「積極的平和主義」といい外交・安保政策の立て直し、国家安全保障会議（日本版NSC）創設、日米同盟を基軸とするとしながら「集団自衛権」「特定秘密保護法」には触れませんでした。集团的自衛権の解釈変更は事実上の憲法9条の解釈改憲です。また、「特定秘密保護法」は国民の知る権利を制限し、時の政権が恣意的に「国の安全保障に著しい支障を与える恐れのある情報」と認定することが可能になってしまいます。原発、TPPなども特定秘密の範囲に含まれる恐れもあります。

⑤選挙制度改革、国民投票法にも言及

「決める政治」によって国民の負託に応えるとして、定数削減を含む選挙制度改革、憲法の明文改憲を狙う国民投票の手続きにも言及しました。

2) 「推進法廃止」署名を臨時国会に提出します 資料②：14

地域社保協・2839筆、都団体・13282筆、事務局・ハガキなど・777筆 合計17715筆

3) 新しい社会保障署名「憲法をいかし、安心の医療・介護を求める国会請願署名」のとりくみ

社会保障制度改革国民会議の報告書や政府が検討している施策は、医療・介護保険料のさらなる引き上げや公的保険範囲の縮小、国の責任を棚上げする国保の都道府県単位化など国民の願いに逆行するものです。

医療・介護の保険料や自己負担の引き下げ、要支援などの介護保険外しを許さず、医療・介護を営利企業の金儲けの場にさせない運動を大きく広げることが求められています。そのため、表記の署名を10月の臨時国会から来年通常国会にかけて取り組みます。

①社保署名の目標

現在取り組んでいる「憲法違反の『推進法』を廃止し社会保障の拡充を求める請願」署名（17,615筆）は30万筆を目標に取り組んできました。新たな署名も一体のものとして位置づけ、目標を30万筆の残数（28万筆）として、10月から来年3月までを第1節として取り組みます。（来年3月以降の扱いは中央社保協で検討します）

②署名用紙の配布

地域社保協と地評に加盟していない団体に100枚程度を10月に配布（無料）しました。労組関係、民医連、保険医協会、歯科保険医協会、東商連、新婦人、都生連などで本部・上部団体が中央社保協に加盟している団体は本部から署名用紙とチラシが送られてきます。また、東京地評に加盟している労組は東京地評から送付されます。東京土建は毎年独自署名に取り組むため請願項目での摺合せを検討してもらいます。

署名集約は、今までと同じように、用紙そのものは本部に提出する場合は集約数のみ東京社保協に報告して下さい。

③宣伝物の作成 資料②：15

中央社保協で、「推進法の廃止を」「要支援の切り捨てやめろ」「70～74歳の窓口負担の倍増反対」「安心の医療・介護保障を」の4種類ののぼりを作成しました。地域での宣伝を旺盛に展開するために地域社保協に4枚セットを配布します。（無料）追加注文については、実費（4枚セットで2,000円・送料実費）で受付ます。

④学習パンフを活用して網の目の学習を

パンフ「医療・介護全面改悪」を作成しました。A4版8ページものです。東京社保協で1,500部購入して各地域・団体に普及します。頒価は100円（卸し値80円）です。

5) 国会行動

①定例国会前昼集会（中央社保協、国民大運動実委、安保破棄実委の共催）

場所 衆議院第2議員会館前歩道

時間 12:15～13:00

日程（いずれも水曜日・現在確定している日）

10月30日、11月20日、12月4日、12月11日（延長の場合）

②東京社保協独自国会行動

日時 11月13日(水)10:30～13:00（10:00から入館カードを配布）

会場 参議院会館101会議室

参加 各地域社保協・加盟団体からの参加をお願いします。

③中央社保協国会行動

①「署名推進学習院内集会」

日時 11月20日(水)13:30～

会場 衆議院第1議員会館大会議室

② 院内集会

日時 12月 4日(水)13:30～

会場 衆議院第2議員会館多目的会議室

(2) 生活保護改悪と基準の引き下げを許さないたたかい

1) 審査請求の今後の取り組み

- ①基準引き下げ審査請求…口頭弁論後、11～12月に再審査請求、その後の裁判提訴は検討中
- ②期末一時扶助の減額…不服審査請求を検討中

2) 大阪府警への抗議電報に緊急に取り組みます 資料②：16～18

大阪府警は大阪市淀川区の「不正受給」を口実にして、淀川生活と健康を守る会、全大阪生活と健康を守る会に続き、10月10日には、全国生活と健康を守る会連合会事務所を家宅搜索しました。

これは、生活保護基準引き下げに対する不服審査請求が1万件を超えるなど、受給者をはじめとして怒りが大きく広がるもとで行われた、生活と健康を守る会への組織弾圧であり、さらに生存権の確立をめざす団体、ならびに国民に対する攻撃でもあり、絶対に許すことはできないものです。

全生連は、全国からの大阪府警に対する抗議電報の集中を緊急に呼び掛けており、東京社保協も全生連に連帯し、加盟組織・地域社保協からの抗議電報の集中を呼びかけるものです。なお、この抗議電報は、今後個人に迷惑がおよぶ場合を考慮し組織からの抗議とします。

【抗議先】〒540-0008 大阪府中央区大手前3-1-11 TEL06-6941-0030 大阪府警本部長様

【抗議文案】全生連・大生連・淀川生健会への捜査に強く抗議し、違法捜査を直ちに中止することを求めます。

3) 「生活保護改悪案の廃案を求める国会前座り込み行動」への支援

日時 10月16日(水)～廃案まで 13:00～15:00

場所 衆議院第2議員会館前

内容 議員要請、委員会傍聴を中心に、院内集会などの開催も検討中

4) 「生活保護基準の引き下げを中止し、生活保護法の改悪をやめることを求める請願」署名の取り組み

9月・10月の資料送付時に表記の署名を同封しました。臨時国会中に提出しますので、事務局に集中して下さい。

主催 生活保護改悪に反対する研究者声明

(3) 国保制度改善に向けた自治体アンケートの実施

10月27日、29日に送付しました。回答指定日は11月20日

(4) 後期高齢者医療保険料値上げ反対の取り組み (一部再掲)

東京後期高齢者医療広域連合が9月4日医療懇談会を開催し、2014年度から2015年度の保険料案を示しました。

1) 値上げ案

- ① 一般財源を投入しない場合…均等割額48,000円(7,900円値上げ)、所得割率10.69%(2.5ポイント増) 平均保険料額111,473円(17,785円増)
- ② 一般財源を投入した場合……均等割額44,800円(4,700円値上げ)、所得割率9.73%(1.54ポイント増) 平均保険料額104,072円(10,386円増)

2) 保険料率の増加要因

- ① 1人当たり医療給付費の自然増…平成24年度の決算見込みまでの実績に基づき、年2.5%の増加を見込んでいる。
※厚労省は平成26年度の後期高齢者医療制度関係助成費の概算要求では、1人あたりの医療費伸び率を2.0%に設定しています。予算要求では伸び率を低く、保険料値上げあんで伸び率を高く設定するという恣意的な対応を取っています。
- ② 所得の減少…1人当たり所得が、平成24年度814,400円(確定賦課時)から平成25年度793,902円(6月8日時点)に2.52%(20,498円)減少した。

3) 広域連合議会の予定

- ①平成25年第2回定例会 11月20日(水) 区政会館(陳情締切11月5日)
- ②平成26年第1回定例会 1月30日(木)か31日(金) 区政会館
- ③保険料説明会…12月上旬(1月の議会で決定されます)

4) 陳情、議会傍聴の取り組み

第2回定例会にむけて、陳情を加盟団体・地域社保協で取り組みます。また、当日の議会傍聴を行いましょう。

(5) 介護保険からの要支援者外しに反対する陳情をすべての自治体で

8月6日に出された社会保障制度改革国民会議報告書に基づき、10月15日に開会した第185臨時国会に「プログラム法案」が提出される予定です。この中で軽度者(要支援者)を介護保険サービスから切り離して市町村に移管することが盛り込まれています。「プログラム法案」が可決されれば来春の通常国会にはその具体的法案が上程されることになり、実施は2015年度となる見込みです。

区市町村にとっても財政的にも人員的にも負担が押し付けられることになり、自治体の財政力や対応によってサービス内容に大きな開きが生まれる懸念もあります。

12月議会に対して、要支援者の介護保険外しを中止することを求める意見書採択運動を全地域で行います。陳情・請願文のひな形は10月中に作成して、各社保協に送付します。

(6) 消費税増税を阻止する運動

9月27日の消費税増税ストップ国民集会は、5,000人を超える参加で大きく成功しました。10月1日の安倍首相の記者会見は、「消費税収はすべて社会保障に使う」など詭弁に満ちたもので、庶民から吸い上げた税金を大企業支援に回すと表明したことは

民意に真っ向から敵対するものです。

来年4月の増税を何としても中止させるために、消費税廃止各界連絡会は11月6日(水)に全国代表者会議を衆議院第2議員会館・多目的会議室で14時から開催します。(午前11時から議員要請行動、第2議員会館第6会議室)

(7) 第25回東京高齢者のつどいへの参加を 資料①：13

日時 10月31日(木) 12:30～
会場 みらい座いけぶくろ(豊島公会堂)
内容 世相落語～戦争は笑いを封じます～ 立川談之助
団体・地域からの発言
基調報告
資料代 500円

(8) 「介護の切り捨て許さない!『全国総決起集会』」の成功を 資料①：14

日時 2013年11月4日(月・祝) 11:00～15:30
会場 大正大学
プログラム ①講演「社会保障制度改革推進法と介護保険法『改正』の概要と問題」
講師：林泰則さん(全日本民医連常駐理事)
②現場実態について当事者から発言
③行動提起
④パレード

厚生労働省などへの要請・交渉 11月5日(火)に行います。

(9) 第4回地域医療を守る運動全国交流集会 資料①：15～16

日時 2013年12月1日(日) 10:00～16:30
会場 TKP神田ビジネスセンター(千代田区神田美土代町3-2神田アベビル)
全体会 「社会保障制度改革の問題点－国民会議の報告書から」
講師・寺尾正之氏(全国保険医団体連合会事務局)
分科会 ①「地域医療を守る運動」、②公立病院改革ガイドライン、
③「社会保険病院・厚生年金病院等の公的存続を求める連絡会交流会」
参加費 1,000円(昼食弁当希望の方は別途1,000円)
申し込み 参加希望の方は、東京社保協事務局まで申し込んでください。
締め切り11月26日

3、第44回東京社保協総会にむけて

1) 開催時期

日時 2014年1月23日(木) 10:00～16:00
会場 けんせつプラザ東京(東京土建本部) 5階B・C会議室

2) 総会議案の作成の流れ

- ① 10月28日(月)に事務局会議を開催し、議案の骨子を検討
- ② 第10回常任幹事会(11月28日予定)に第1次案を提案、討議
- ③ 第11回常任幹事会(12月26日予定)に第2次案を提案、討議
- ④ 2014年1月に、地域社保協事務局長会議を招集し、議案提案、討議
- ⑤ 2014年1月に、最終案を常任持ち回りで意見集約の上、確定

3) 情勢学習について

総会当日は、通常国会開会直後となります。そのため、情勢を学ぶために前回総会と同様に渡辺治一橋大学名誉教授を講師に総会の冒頭で学習会を開催します。

4、要請事項、その他

(1) 加盟団体・友誼団体からの要請

1) 異議あり！2020年オリンピック東京招致実行委員会の分担金

2020年オリンピックの東京開催が決定されましたので、名称を変更し、活動を継続することが決まりましたので、5,000円を分担金として支出します。

2) 「憲法改悪阻止！安倍政権の暴走ストップ！12・8三多摩大集会」への賛同

表記の集会実行委員会から賛同の要請がありました。集会の趣旨は東京社保協の要求・運動と合致しますので、賛同し賛同金5,000円を支出するとともに三多摩地域の社保協を中心に集会への参加を呼びかけます。

資料①：17

(2) 学習会講師、総会あいさつなど

- ① 10月24日(木)18:30～ 東商連国保学習交流集会→寺川事務局長
- ② 10月29日(火)13:30～ 西東京社保協学習会→相川事務局次長
- ③ 11月 4日(月)10:00～ 都生連第51回大会→寺川事務局長
- ④ 11月 8日(金)18:30～ 大田社保協「秋の社会保障セミナー」→寺川事務局長
- ⑤ 11月14日(木)13:30～ 東京退職者の会連絡会学習会→寺川事務局長
- ⑥ 11月16日(土)14:00～ 日本共産党練馬中央後援会学習会→寺川事務局長
- ⑦ 11月16日(土)16:00～ 東京保険医協会創立50周年記念事業→寺川事務局長、
相川事務局次長
- ⑧ 11月19日(火)09:30～ 東京土建独自国会行動学習会→寺川事務局長
- ⑨ 11月21日(木)18:30～ 品川社保協学習会→相川事務局次長
- ⑩ 11月23日(土)13:00～ 福祉保育労わかば分会学習会→寺川事務局長
- ⑪ 11月24日(日)13:00～ 西多摩社保協学習会→相川事務局次長
- ⑫ 11月25日(月)18:30～ 台東社保協学習会→寺川事務局長
- ⑬ 12月21日(土)14:30～ CU東京渋谷支部学習会→寺川事務局長

【メッセージ対応】

- ① 10月19日(土)10:00～ 東京自治労連第25日大会

② 10月23日(水)18:30～ 山梨県社保協第18回総会

(3)当面の日程

10月

- 17日(木)13:30～ 東京社保協第9回常任幹事会
- 17日(木)～19日(土) 第41回中央社保学校
- 18日(金)11:30～ 年金者一揆
- 20日(日)14:00～ 第2回気軽に学べる市民講座(東京保険医協会)
- 24日(木)12:30～ いのちまもる10.24国民集会
- 25日(金)16:00～ 生存権裁判を支える全国連絡会宣伝行動
- 28日(月)14:00～ 東京社保協事務局会議
- 30日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 31日(木)09:30～ 都民生活要求大行動実行委員会対都要請行動
- 31日(木)13:30～ 東京高齢者のつどい

11月

- 4日(月)11:00～ 介護の切り捨て許さない!全国総決起集会
- 7日(水)14:00～ 第10回東京地方自治研究集会打ち合わせ会議
- 13日(水)10:30～ 東京社保協独自国会行動
- 20日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 20日(水)13:30～ 生存権裁判を支える東京連絡会幹事会
- 25日(月)14:00～ 生存権裁判・新潟控訴審・東京高裁第4回口頭弁論
- 28日(木)13:30～ 東京社保協第10回常任幹事会

12月

- 1日(日)10:00～ 第4回地域医療を守る運動全国交流集会
- 4日(水)12:15～ 国会前昼集会
- 8日(日)13:30～ 憲法改悪阻止!安倍政権の暴走ストップ!12・8三多摩大集会
- 13日(金)15:00～ 社会保障誌編集委員会
- 26日(木)13:30～ 東京社保協第11回常任幹事会